



木場小だより

教育目標：豊かな心と確かな学力を備えた、
心身ともにたくましい児童の育成
www.3-net13.hakusan.ed.jp/kiba-e



令和5年12月 22日

小松市立木場小学校
校長 小山貴子

TEL：0761-44-2803
FAX：0761-44-5974
e-kiba@kec.hakusan.ed.jp

人権集会

12月4日～10日の人権週間に合わせ、学校で取り組んだ内容は以下の通りです。

- ① 友達の素敵な行動をみつけ、書いて掲示する
- ② 教職員が人権に関する本の読み聞かせをする
- ③ 担任と共に人権について考える授業を行う
- ④ 人権集会を開く



「へなちょこ」という絵本のよみきかせをしました。絵本の中の「ともちゃん」はできないことがある自分を「へなちょこ」と言います。でもできないこと、苦手なことがあっても、投げ出さず頑張る子は「へなちょこ」ではないし、「あいちゃん」のように友達の頑張りに気付き、応援したり一緒に練習したりする子であってほしいと伝えました。

人権集会では、運営委員がクイズを通して「人権を守る」行動や言葉遣いについて紹介したあと、「小松市小中学生サミット」の参加者が内容を全校に伝えました。みんながみつけた「友だちの素敵な行動」紹介の後には私が、



全校かくれんぼ

「全校かくれんぼ」を20日に実施しました。これも150周年の年に実現したいことの1つでした。「逃走中」を木場小学校の子どもたち全員でやろうと、放送委員が中心になり、様々な委員会を巻き込んで計画しました。

- ルール
- ①校内の「危険箇所」以外の場所に隠れる
 - ②放送委員2名が鬼（ハンター）となって隠れている人を見つける。
見つけられて「〇〇さん見つけた」と大きい声で言われたら体育館に行く。
体育館にはモニターがあり、教室や廊下の様子が分かり、見つけられた人は名簿にチェックが入る。
途中でだされたミッション（校長とじゃんけん）に成功した（勝った）ら復活する。
 - ③ミッション成功者が隠れたらハンターが3名追加される。



★参加賞として全員に図書委員から「もう1冊借りられる券」が、最後まで見つからなかった7人には賞品として放送委員から「キバシカしおり」が贈られました。

落ち葉掃き

「150周年だから学校をきれいにしたい」という思いを実現させた活動です。木に囲まれた木場小学校は、初冬になると落ち葉がいっぱい。掃いても掃いても葉っぱの山ができてしまいます。そこで5、6年生が「緑の少年団活動」とも絡めて、6日に落ち葉掃きをしました。切りがないとはいえ、やはりこれだけの人数で作業した後はすっきり！運動場も前庭も学校の坂道も葉っぱがなくなりました。小春日和の中、気持ちもすっきりでした。



ヒップホップダンス

昨年度、本校に来てくださった「演舞麗夢（えんぶれむ）」の皆さんとの再会がない、18日～20日の3日間でヒップホップダンスを学びました。日本各地で活躍中の4人のメンバーにお手本を見せてもらいながら1、2年生、3、4年生、5、6年生の学年に応じたりズミカルなダンスを楽しみました。



いっぱい頑張ったね

15日、18日には、上学年・低学年に分かれて校長室表彰を行いました。「漢字検定」「計算検定」「読破賞」「完走賞」・・・いろいろな表彰があり、全児童が順に校長室を訪れ、それぞれの賞状を手に入れました。学期に一度の機会ですが、子ども達一人一人の名前を呼び、直接言葉をかけて頑張りを認めてあげられることをうれしく思います。表彰の他にも、3年生が「食べ物変身ブック」を読んでもくれたり、4年生が「未来への on-air」の原稿読みの練習に来てくれたり、1年生が「たしざん・ひきざん」や2年生が「かけ算の九九」検定を受けに来てくれるなど、今学期もたくさんの子どもの訪問がありました。

2学期終業にあたり

5月にコロナが5類に移行されたことで、様々な価値観が変わる中、創立150周年という大きな区切りを迎えた本校は、多くの地域の皆様の熱い想いに支えられ、記念事業と共に子ども達の「やりたいこと」を次々と実現させることができました。皆様のご支援に感謝申し上げます。学期末になり、市内でのインフルエンザを始め様々な感染症流行の影響をいくらか受けましたが、学習用端末の活用の幅を広げる機会として活動を維持することができました。今後も、さらに伸びようとする子ども達を常に応援し続けられるよう、引き続き工夫しながら教育活動を進めていきます。

本日、子ども達は2学期の成果と今後への期待を込めた担任からのメッセージと共に通知表を受け取りました。ご家庭でも通知表を見ながら2学期をふり振り返り、各々の頑張りを言葉で伝えていただけると嬉しいです。

学校は明日から冬季休業に入ります。年末年始はご家族でゆっくり過ごされるご家庭も多いことでしょう。暮れの掃除や年始を迎える準備など、子ども達にもできそうなことを一緒にすることで、できたことを認めてあげたり「ありがとう」を伝え合ったりするふれあいの場となれば幸いです。どうぞよい年をお迎えください。